

平家物語絵画に描かれる厳島の風景—火焼前の灯籠をめぐって—

近世前期に作成されたとされる旧水戸徳川家所蔵の『源平盛衰記絵巻』や同時期に作成された〈平家絵〉の扇面画帖に、厳島神社の火焼前の灯籠が描かれています。現在ある灯籠は寛文10年(1670)に奉納されたものです。寛文・延宝のころは、様々な軍記が読まれ、書写・出版された時期でもあります。そのような時代背景の中で、厳島の風景がどのように認識されていたのか、平家物語絵画に描かれる厳島の姿から追っていきます。

■ 日 時：令和5年3月1日(水) 14:30~16:00 (受付開始 14:00)

■ 会 場：etto 宮島交流館
(宮島まちづくり交流センター、廿日市市宮島町 412)

■ 講 師：県立広島大学地域創生学部地域創生学科准教授 目黒 将史

■ 受講料：無料

■ 募集人数：50人

■ 申込方法：

往復はがきの往信裏面に①名前、②ふりがな、③郵便番号、④住所、⑤電話番号を、返信表面に受講される方の名前と住所をご記入の上、下の申込先に郵送してください。往復はがき1枚につきお一人のお申込でお願いします。

申込者多数の場合は抽選とします。あらかじめご了承ください。申込締切日以降に返信はがきで受講の可否をお知らせします。

令和元年10月1日、消費税増税に伴って郵便料金が値上げされ、はがきが63円となりました。旧料金の往復はがきを使われる場合は往信面・返信面に追加料金の切手をお貼りください。

■ 申込締切：令和5年2月14日(火)必着

■ 申込・問合せ先：
〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1-71
県立広島大学宮島学センター 公開講座③係
TEL082-251-9534 (地域連携センター内)

■主催：県立広島大学 宮島学センター/廿日市市教育委員会/廿日市市生涯学習推進本部

新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、やむを得ず公開講座を中止または延期する場合がありますので、ご了承ください。その際は申込者に個別に連絡します。

その他、感染防止対策については裏面をご覧ください。

《新型コロナウイルス感染症予防対策について》

1. お申し込みにあたっては、次の点をご確認ください。
 - (1) 講座関係者に新型コロナウイルス感染症が発症した場合、申込にあたっていただいた個人情報や当日の座席配置など、疫学的調査に必要な情報を保健所等の新型コロナウイルス感染症対策関係機関の求めに応じ、提供する場合があります。
 - (2) 会場は前後左右の間隔を取り、座席数を減らしています。事前申込制で、定員を超える場合は抽選となります。また、感染症予防対策のため、申込者ご本人以外の代理出席などはお受けできません。

2. 抽選の結果、受講していただくことになった場合は、次の点をご確認ください。
 - (1) 熱がある場合、風邪症状がある場合、だるさや息苦しさ等ふだんと体調が違ふと感じる場合、味覚障害がある場合、または濃厚接触者に同様の症状がある場合、出席をご遠慮ください。
 - (2) 講座にはマスクを着用の上、ご来場ください。受講中もマスクの着用をお願いします。
 - (3) 受付に消毒液を設置していますので、入室前に手指の消毒をおこなってください。
 - (4) 受付では非接触型体温計で体温測定をおこないます。熱がある場合は、出席をお断りしたり、事情をお伺いしたりすることがありますので、ご了承ください。
 - (5) 会場では受講者間の距離を保つため、着席場所を限定しています。他の机に椅子を移動しないでください。
 - (6) 飛沫感染を防ぐため、受講者間の会話はできるだけ避けてください。やむを得ない場合は、小さな声で短時間のうちに済ませるようにしてください。
 - (7) 会場のドアは開放します。ドア開放による講師の音声の聞き取りにくさや、寒さでご不自由をおかけしますが、ご協力よろしくをお願いします。
 - (8) 講師およびスタッフはマスクを着用します。音声の聞き取りにくさがあるかもしれませんが、ご了承ください。